

①

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

/ G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれから
やりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

① 連携 tool の準備

- i) 見出しが付ける。
- ii) case worker とする。 Tel, Fax.
- iii) fax を使う。(Tel 使う。)

② 認知症：健診でリスク screening.
(歩行)、(同意の個人)

免許返納へ。

③ 症状評定
状況把握を主とし、特徴の
残業調整を教用 つみげる。

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

他の職種からの期待やつながりのいいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

痴呆の問題

入院時より押さえ
入院後は、アホに痴呆が認知が進むと想定して、看護師ア
セススティックで行動する
(在宅看護師の意見)

ブルーフォーム
薬剤師

地域医療連携で認知症をみて和善の様子
認知症は、差別的視点、痴呆は危険的と見えていたり
看護師、地域の方、声もも扱いられてない

認知症の方へ痴呆が向かっているのでしょうか?
地域の方、「あの人は認知症」といつまでも追いつかれて
地域の人々おしゃべりで言つてます(笑)

④ いかに地域で認知症を早期発見でてるか?

スクリーニング等で健診等?が主流です。
新潟市標準化率...認知症スクリーニング実施率
7割? いかにも問題ですね

2 G

専門職としてやれる事

- 認知症の人の 痴呆と最初から見分け(痴呆が原因でないと)
専門知識(認知症) ⇒ 活用
- 問題は独居の老人 ⇒ 好き...
- ~~入院時より~~ 入院時より ノリはユーモラスで、地域医療連携のため
(治療計画書通り 帰ってもら!)
- じんちく起る 医療の専門性
- 自分の求めた死の方法を語る。(地元教育の必要)
-

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

3 G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

① 内服薬の調剤方法。

- ・一包化することで、手書き、読みかねなくなる
- ・内容を正確記入し、Dr.・薬剤師に木賃送

② 薬についての相談。

- ・病院に来るだけでなく、在宅PCにメッセージは、
薬剤師自体に、ある程度（任せることができます）
負担軽減
- ・薬の中身を薬剤師に伝達がある。

③ 外来看護師から地域別に教えてきて（地域担当No.）。

地域性も把握し、（個人の文子から其能年できること）

→ 看護師不足による困窮。

④ 手帳の書式などをいかに活用

記入内容の判断や薬等。

家族が忘れていたことは、記入できない。

ネットによる情報の読み込み。もっと手帳を活用すべき。

・認知症の方の症状別のビデオ映像を勉強会と、PCで貰うを知る。

⑤ 認知症の簡易検査→意識づけ。

（まずはすぐにやっている：午前検査会主）。

→オンラインの方法支援にももらう方法。

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

4G

他の職種からの期待やつながりのいきをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

「病院・施設が「冬鳥居」」という考え方地域に根ざしている。



在宅に床み、在宅生活が続けられる方法をもととする。
診療報酬も在宅メインとしている。提案である。

例えは、ショートステイ入院期間を MSWの役割

→ 明確にして利用する。

在宅を続ける為の課題を明確にして、対応をする。

例えは

無理をさせると 夜に行わざかの体制
夜のヘルパーがいる

虐待につながるケースもある。難い…。

地域住民の問題・課題を発見したら、早めに連絡体制と

情報共有ができると、早期発見・対応につながる。

個人情報保護もあり、難しいところもある。

元の生活の把握と退院時の状況の変遷点の把握。

調整後

・支え体制の確認

そこへ合わせて扶助歩行
(例)くすりは朝
なら飲ませ
やすい

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

5
G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

薬剤師が求められること

ホリワードマーク、多剤併用改善
配達窓口。

用法をまとめる

Drに伝えてます」とまとめて

実施までまだヨリにはしない
かたまり。

薬をやめさせ、骨リターン

薬剤師の訪問希望

取扱い職種
他職種から言いたいこと： ワンション役。

(手書き) 文書で (服薬情報表)

かかりつけ薬局を増やす。

薬の不足等と訪問

一包化 (代院付) をためる。

他院の残薬をあわせて、まとめて一包化。

門前の医院でなくとも、複数の問い合わせ！

→トラブル増える

対応決めたのは医師。
たまに、問い合わせは必要。

薬剤師と

「薬の困っていること」の解決の手助け

報告・提案（まずはやみる）

どのように情報共有？

他の職種からの期待やつながりのいきんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

- 一包化。
处方変更時、何が変わったのか
わかるようにして欲しい。
- 残薬調整。
（
↓
医薬手帳に記入。
お渡し手帳）
⇒ 薬の副作用
- 初期認知症
に対する対付。
- 薬剤性ハーミンニスムのチェック。
- 抗コリン剤。
- 何でも直接話しえる。
→（専門語）
用かれて薬剤師
- 他業種への薬と認知症の知識。

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

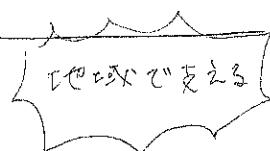
～これから専門職として、できることを考えよう～

7 G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

・同居の女奥に認知症の理解度が高い。

本人に怒る。



* 認知症の本人に対して

早期発見 ⇒ 進行して、どうにもならない病気(=!!)

持定健診で認知症チェック ⇒ 年度で発見。

行政、医療機関、介護機関者 認知症サポートセンターに支援してもらう!
自分で介護で患者され
アローバー。 農業耕作に参加してもらう。

* 家族に教えて、早めに学習してもらう。

認知症サポートに参加。

会社で学習会

丁寧な活動。

持続をつける!!

コミット

ウォーキング

ホビート

バスケット

入浴ケット。

→ 楽しい

* 企業に笑顔させよ、スポーツに！

勉強会を社員会にしてもらう。

* 学校で学年行事に下る。

親も一緒に!!

親子でりんご。

* CMとしては… 英語の音を耳聴く。

ゆっくり、じっくり。

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

- ・医師の連携（連絡・相談） Faxが良い → 早く答せず、やりとりを多く返答を減らす
→ 一度Telあわせから送るとよい。
 - わかりやすくポイント、ふせんつけて見やすく（連絡手段）。
- ・初めての場合、顔を見ながら会話をしたい。
- ・CMから手帳に入れる、家族、本人に説明も必要。
- ・病棟では MSW は一番信頼。
- ・CMからの入院時の情報交換。
 - 病棟内で、共有されやすい現状。
 - 勉強会（会議、学習会など）で共有している。
 - CMは 入院2日目で伝えている。
- ・医師は認知症、どうかわからない。
 - 情報がほしい。 → CMから伝えること必要。

8 G

退院に向けて

- ・家族の不安、アスメリー、考え方や方法等を提案。
 - 不安の内容にF2C必要な時にアドバイス、支援あり。
 - ・病棟NPs、地域社会資源を知りたい。 → 退院当日、窓口生活など。
- ↓
- ・在宅サービスのことなど知りたい。勉強してほしい。
 - ・看護師アドバイス大事!! サービス事業所がとも、求められます。

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

他の職種からの期待やつながりのいきんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

薬剤師 <オリの事で相談してくれれば、一緒に考え
ことができる。

病院・退院後、機能の回復 家族との面談・指導

医師 受診時 午紙等で相談

医師や薬剤師との関係作り

むすびあい午帳利用

しくみ作り

担当者会議の参加

病院側の在宅の理解

在宅側も病院を理解

情報共有の場を作

それぞれの職種の集まりでの事を

他職種に伝えよ場か「会議室」

それがね本拠地選定会

9G

地域おこし協力会とつながる
連携活動

家族の理解の
支援

医療と生活の
連携活動
予防接種会

むすびあい午帳で他職種と共に有
て連携
医療と生活の連携、是れがより
より良いある。

より良いある。
是れがより

他の職種からの期待やつながりのいきんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

10₀

- 早期認知症に対する
男性に対する

将棋・囲碁ホーランティアセンターへ相談
施設を開放 → 将棋囲碁 マーシャン 地味の場
女性に対する介護 やうそけ

- 早期発見

- 特定検査（認知評価）卓識、見込み
- 車免許更新認知症に対する自覚してもらう
- 本・家譜による
- 判断エッセンス（家譜、本人が気が弱くなる）
かがきるところ

- 服薬管理ではない

薬いわすり → ハンケ → 在宅服薬
薬剤師に活動してもらいたい
↓
PR.へ
→ FAXやりとり

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

11 G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

- 認知症があるても認知症であると認めたうえで家族のアボート
 ↓
 すずりではなく、ちよこした変化が本のめじらしさ始めます。
 - 本人の状態悪化 ← 家族の薬出してもうた
 東京頼りなし
 医師 精報をもつた
 ハヤマネ 施設から
 - 本人は家庭たいへん
 家族が施設に入ってしまっていい
 入れ子前が良いが…
 お年寄りどうたら良いのか?
 予頃は放しにせむ。
 どう機知を絞けていくか?
 施設 本人が本のめじらしさを感じる → 家庭へ帰してほしい
 ハヤマネ 老えがいい
 (2016年)
 - 在宅での情報収集はどうしたら? & グループ地図
 や
 医療機関
 在宅 治療の場所でいる
 の中でアドバイスしてもらおうか

ワールドカフェ in 秋葉 2018

ラウンド4：同職種で考える…

～これから専門職として、できることを考えよう～

12 G

他の職種からの期待やつながりのいけんをもらい、専門職としてこれからやりたいこと。同じ職種として、みんなで見たいことは？

言語知能症であれども、BPSDが出ていたければ「在宅生活」はできる。

BPSDがあれどもやあ、本人が「室内で静かしていれば」

治可ものでは無い。

退院前の方では対応が楽になるには遅い。

入院して1週間でCM含めてみはなしの方で「日本標準」を共有している。

薬剤師が支えいで言語知能症の方からHTS多い。→医療に付けていたる。

生活から対応する本県点を皆が持つ→家族へアドバイス
生活の困りごとなど。

食べる、歩かける、しゃべれる⇒言語知能症の方につながる

ホーリーデイアで高齢者が働く場にする。HPにて提供するとか

CMの情報を1ページに活用してほしい。

今ハビリ→CMに連絡をしたい!! しくみ作りが新たに必要。

言語知能症サポーターとしてDTとしてもつとめられに入らせて貰いたい。

(けど母体がしっかりしていないと本音がないのでは…)